

# sangetsu

## コード式 シングル・ツインシェード

取扱説明書 NO.SA-CS/CT 1907

### 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

#### 販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

### 目次

|  |       |
|--|-------|
| ■ 安全上のご注意  | 2・3   |
| ■ シングル   |       |
| ・製品全体図及び各部の名称  | 4     |
| ・付属部品  | 5     |
| ・スタイル  | 6     |
| ・製品の取付け／取外し方法  | 7～9   |
| 取付けの種類／取付け寸法図<br>ブラケットの取付け位置（ストレート窓・出窓）<br>ヘッドレールの取付け／取外し方法／ガイドコードの取付け方法 |       |
| ■ ツインシェード  |       |
| ・製品全体図及び各部の名称  | 10    |
| 付属部品／スタイル  |       |
| ・製品の取付け／取外し方法  | 11～12 |
| 取付けの種類／取付け寸法図<br>ブラケットの取付け位置／ヘッドレールの取付け／取外し方法                            |       |
| ■ 操作方法／セーフティホックについて  | 13    |
| ■ お手入れ方法(幕体の取付け／取外し方法)   | 14～17 |
| ■ 幕体の左右高さ調整方法  | 18    |
| ■ マーキングについてのおことわり  | 18    |
| ■ 梱包材の処理方法   | 18    |

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



### 注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

## ■ 取付け上のご注意 (取付け前に必ずお読みください)



### 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



### 注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。



## ■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

### ⚠ 注意

- ⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。
- ⊘ 必ず操作コードを持って操作を行ってください。幕体やウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ⊘ メカ部分の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。



### ⚠ 警告

子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。子供をコードやチェーンで遊ばせないように注意してください。

### ⚠ 警告

コードやチェーンが体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



### ⚠ 警告

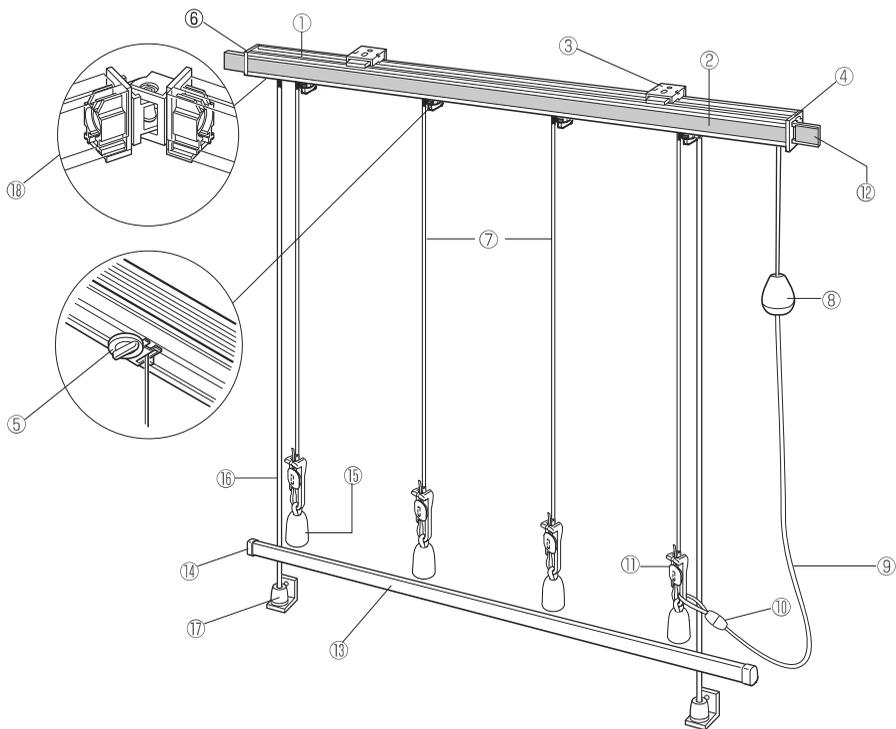
小さなお子さまがいるご家族では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



- 安全対策品をご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。（コードやチェーンの）危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

一般社団法人 日本インテリアファブリックス協会

# 製品全体図及び部品名称 (シングル)



## 部品名

- |            |              |
|------------|--------------|
| ① ヘッドレール   | ⑫ リターン       |
| ② マジックテープ  | ⑬ ウェイトバー     |
| ③ ブラケット    | ⑭ ウェイトバーキャップ |
| ④ ストッパー    | ⑮ ウェイト       |
| ⑤ コードガイド   | ⑯ ガイドコード     |
| ⑥ キャップ     | ⑰ ガイドコード止め金具 |
| ⑦ 昇降コード    | ⑱ コーナージョイント  |
| ⑧ コード止め    |              |
| ⑨ 操作コード    |              |
| ⑩ セーフティフック |              |
| ⑪ コードアジャスタ |              |

## ■ 付属部品

### ● ストレート窓

| 製品幅<br>(mm) | 部品名   | ブラケット※<br><br>〈正面付け・天井付け共通ブラケット〉 〈天井付けブラケット〉 | ブラケット取付けネジ<br>(ナベφ3.5×20) |
|-------------|-------|--|---------------------------|
|             | ~1200 |  | 2個                        |
| ~2000       |       | 3個   | 3本                        |
| ~3000       |       | 4個   | 4本                        |

※通常は正面付け・天井付け共通ブラケットが入っています。  
ご注文時に指定があった場合のみ、天井ブラケットが入っています。

### ● 出窓

| 製品幅<br>(mm)    | 部品名            | ブラケット<br><br>〈天井付けブラケット〉 | ブラケット取付けネジ<br>(ナベφ3.5×20) | 天井付ブラケットの場合 | 正面付ブラケット補助金具付の場合 |
|----------------|----------------|--------------------------|---------------------------|-------------|------------------|
|                | ~ 300 (1 辺あたり) |                          | 1 個                       | 1 本         | 2 本              |
| ~1200 (1 辺あたり) |                | 2 個                      | 2 本                       | 4 本         | 4 本              |
| ~2000 (1 辺あたり) |                | 3 個                      | 3 本                       | 6 本         | 6 本              |
| ~3000 (1 辺あたり) |                | 4 個                      | 4 本                       | 8 本         | 8 本              |

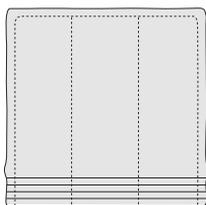
### ● ガイドコード付きの場合

| ガイドコード止め金具 | ガイドコード固定ネジ<br>(ナベφ4×6) | ガイドコード取付けネジ<br>(ナベφ3×20) | ガイドコード止め(上・下) |
|------------|------------------------|--------------------------|---------------|
| 2個         | 2個                     | 4本                       | 2個            |

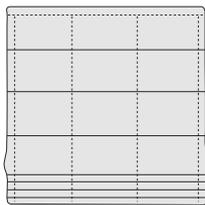
# スタイル

## ■ストレート窓

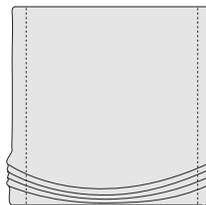
プレーン



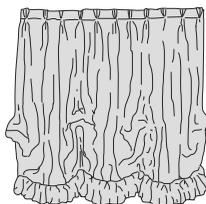
シャープ



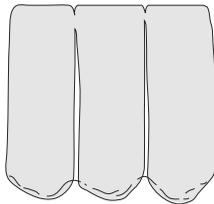
プレーンナチュラル



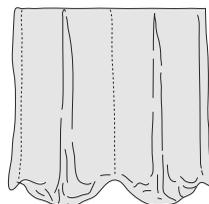
バルーン



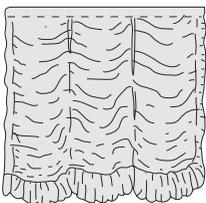
バルーンボックス



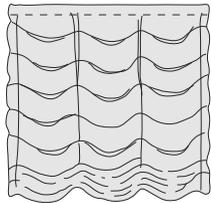
バルーンフラット



オーストリアン

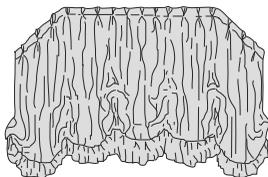


オーストリアン  
ナチュラル

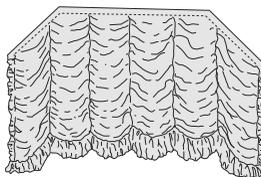


## ■出窓

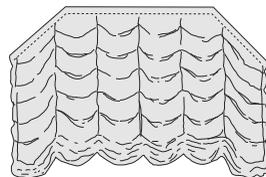
バルーン



オーストリアン



オーストリアンナチュラル



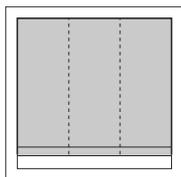
## 製品の取付け／取外し方法

### 注意

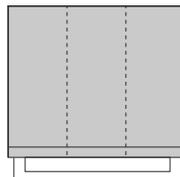
- ⊘ ヘッドレールの溝を持つたり、ヘッドレール内の部品を押し込まないようにしてください。
- ⊘ 付属部品のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

### 取付けの種類

〈天井付け〉  
窓枠の内側に取付ける方法

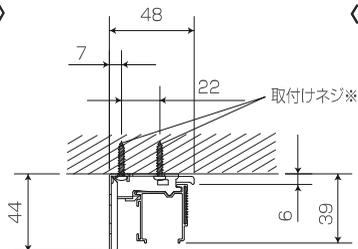


〈正面付け〉  
窓枠の外側に取付ける方法

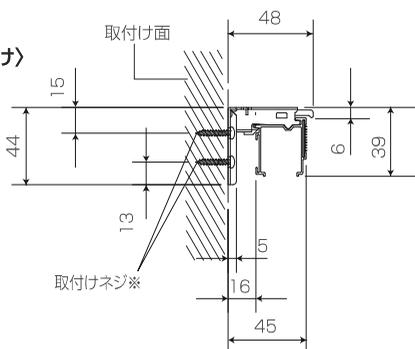


### 取付け寸法図 (mm)

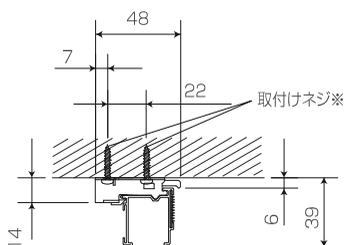
#### ●ストレーツ窓 〈天井付け〉



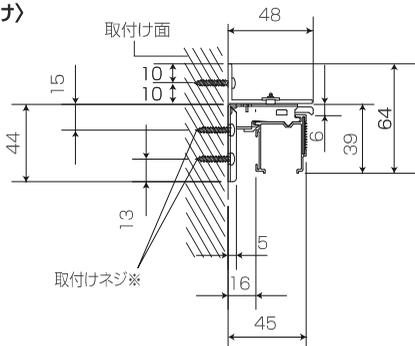
#### 〈正面付け〉



#### ●出窓 〈天井付け〉



#### 〈正面付け〉



- ※取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置に取付けてください。
- ※幅が2010mmを超える製品を正面付けする場合は、ブラケットの上のネジ穴で固定してください。

## ストレート窓の場合

### ■ ブラケットの取付け位置

- 両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

※ 製品幅1210mm~の場合、ブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。

### ■ ヘッドレール(本体)の取付け/取外し方法

#### 〈取付け方法〉

- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。

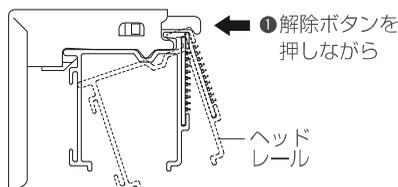
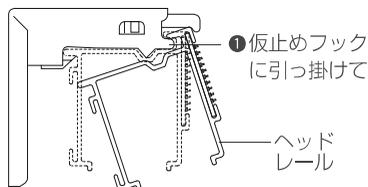
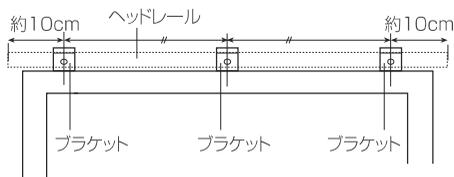
#### 〈取外し方法〉

- ① ブラケットの解除ボタンを押し、ヘッドレールを手前に引いてください。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。



### 注意

- ❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。



## 出窓の場合

### ■ ブラケットの取付け

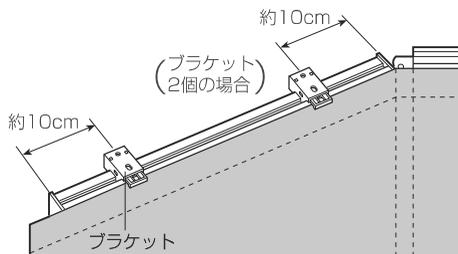
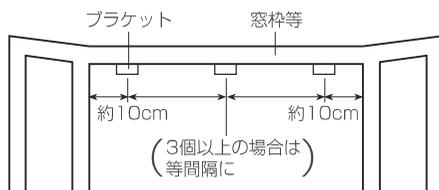
- ① 正面またはいちばん大きい面のブラケットを取付けネジ(ナベφ3.5×20)で両端より約10cmの位置に取付けてください。

※ 3個以上の場合は、等間隔になるように取付けてください。

- ② 側面または小さい面は、ブラケットをあらかじめヘッドレールに取付けてください。

※ 1個の場合は端から約10cm、2個の場合は両端から約10cmの位置に取付けてください。

※ ブラケットのヘッドレールへの取付け、取外しはP.8「ストレート窓の場合」のヘッドレール(本体)の取付け、ヘッドレール(本体)の取外し方法を参照してください。



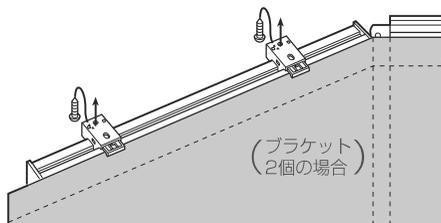
## ■ ヘッドレール（本体）の取付け方法

① 正面または、いちばん大きい面のブラケットにヘッドレールを取付けてください。（P.8「ストレート窓の場合」のヘッドレール（本体）の取付け方法参照）

② 側面または小さい面は、ヘッドレールに取付けたブラケットを直接取付けネジ（ナベφ3.5×20）で窓枠等に取付けてください。

※ コーナーにシワが出た場合は幕体を一度はがして、はり直してください。

※ 両端の隙間が無くなるように、リターンを角度を調整してください。



## ⚠ 注意

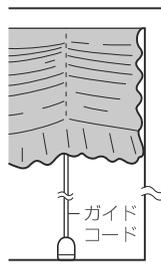
❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

## ■ ストレート窓・出窓共通（ガイドコード付きの場合のみ）

### ■ ガイドコードの取付け方法

① 両端のガイドコードを垂直に降ろした位置にコード止め下をガイドコード取付けネジ（ナベφ3×20）で取付けてください。

※ 正面付けの場合は、ガイドコード止め金具をガイドコード取付けネジ（ナベφ3×20）2本で取付けてからコード止め下をガイドコード固定ネジ（ナベφ4×6）で取付けてください。

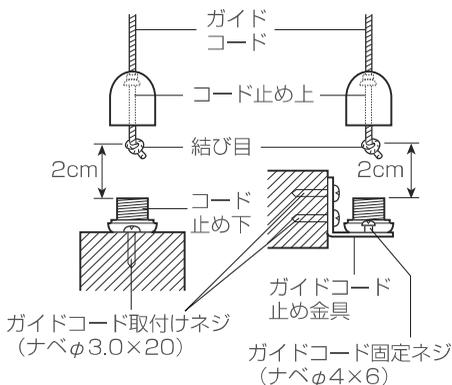


② ガイドコードを真下に軽く引き、コード止め下より約2cmの位置になるところで、結び目をつくるようにしてください。（余分なコードはカットしてください。）

③ コード止め下にコード止め上を回して固定してください。

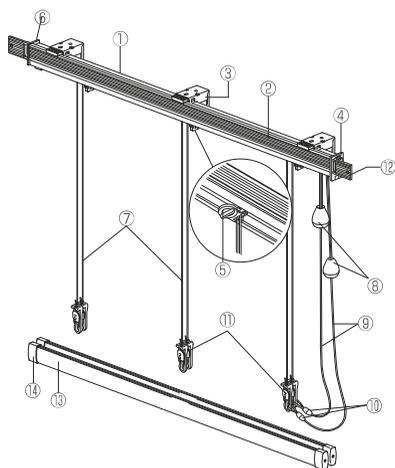
※ ゆるくなったらさらにガイドコードを約5mmづつ短くして、適度な張りになるよう調整してください。

### ● 正面付け

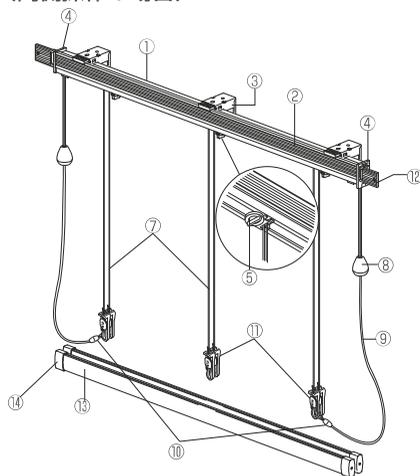


# 製品全体図及び部品名称 (ツインシェード)

〈片側操作の場合〉



〈両側操作の場合〉



## 部品名

- |           |                    |                |
|-----------|--------------------|----------------|
| ① ヘッドレール  | ⑥ キャップ (片側操作の場合のみ) | ⑪ コードアジャスタ     |
| ② マジックテープ | ⑦ 昇降コード            | ⑫ リターン (指定時のみ) |
| ③ ブラケット   | ⑧ コード止め            | ⑬ ウェイトバー       |
| ④ ストッパー   | ⑨ 操作コード            | ⑭ ウェイトバーキャップ   |
| ⑤ コードガイド  | ⑩ セーフティホック         |                |

## ■ 付属部品

| 部品名<br>製品幅<br>(mm) | ブラケット※1            |             | ブラケット取り付けネジ<br>(ナベφ3.5×20) |
|--------------------|--------------------|-------------|----------------------------|
|                    | 〈正面付け・天井付け共通ブラケット〉 | 〈天井付けブラケット〉 |                            |
| ~1200              | 2個                 |             | 2本                         |
| ~2000              | 3個                 |             | 3本                         |
| ~2400              | 4個                 |             | 4本                         |

※1 通常は正面付け・天井付け共通ブラケットが入っています。  
ご注文時に指定があった場合のみ、天井付けブラケットが入っています。

## スタイル

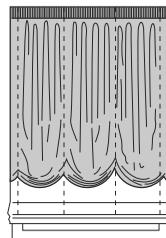
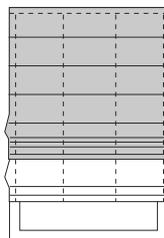
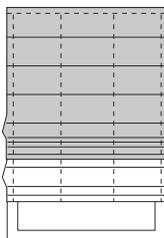
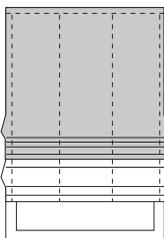
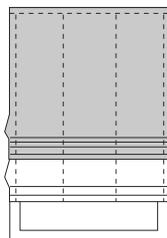
プレーン+プレーン

プレーン+シャープ

シャープ+シャープ

シャープ+プレーン

バルーン+プレーン



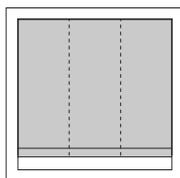
## 製品の取付け／取外し方法

### 注意

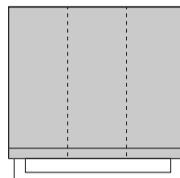
- ヘッドレールの溝を持つたり、ヘッドレール内の部品を押し込まないようにしてください。
- 付属部品のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

### 取付けの種類

〈天井付け〉  
窓枠の内側に取付ける方法

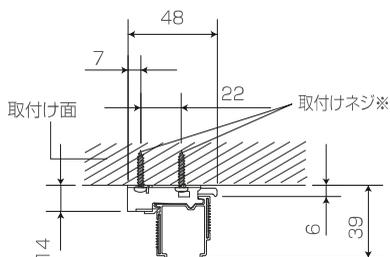
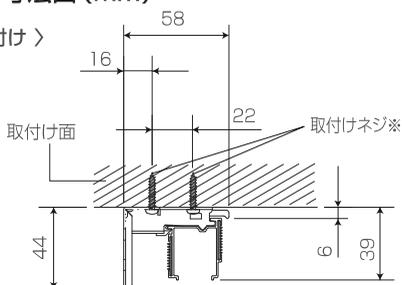


〈正面付け〉  
窓枠の外側に取付ける方法

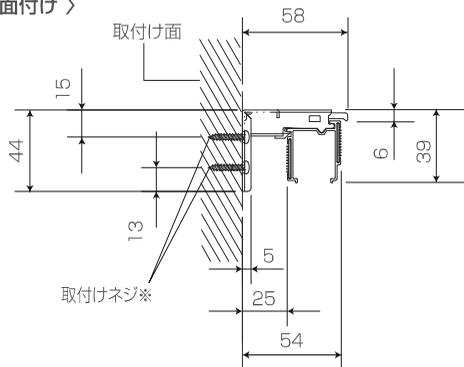


### 取付け寸法図 (mm)

〈天井付け〉



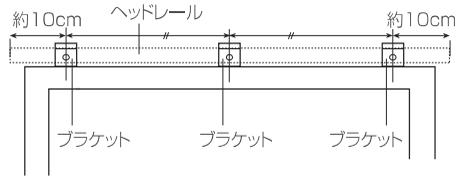
〈正面付け〉



- ※取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置に取付けてください。
- ※幅が2010mmを超える製品を正面付けする場合は、ブラケットの上のネジ穴で固定してください。

## ■ ブラケットの取付け位置

- 両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

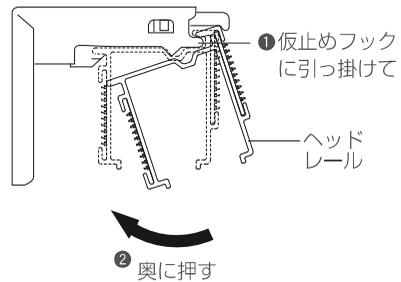


- ※ 製品幅1210mm~の場合は、ブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。

## ■ ヘッドレール(本体)の取付け/取外し方法

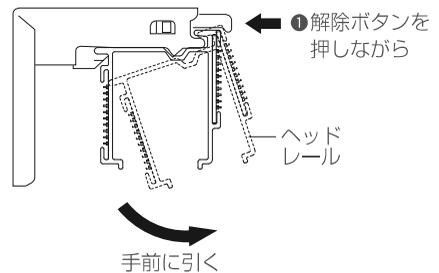
### 〈取付け方法〉

- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。



### 〈取外し方法〉

- ① ブラケットの解除ボタンを押しヘッドレールを手前に引いてください。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。



## ⚠ 注意

- 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

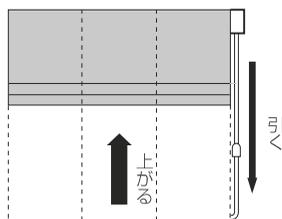
## 操作方法（シングル・ツインシェード共通）

### 注意

- ❗ 幕体の昇降操作は必ず操作コードで行ってください。
- ❗ 幕体を降ろすときは必ず操作コードに手を添えて操作してください。途中で手を離すと幕体が勢いよく降りることがあり危険です。

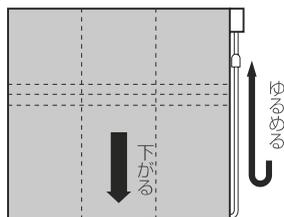
### ■幕体の上げ方

操作コードを引き、止めたい位置でゆるめると止まります。



### ■幕体の降ろし方

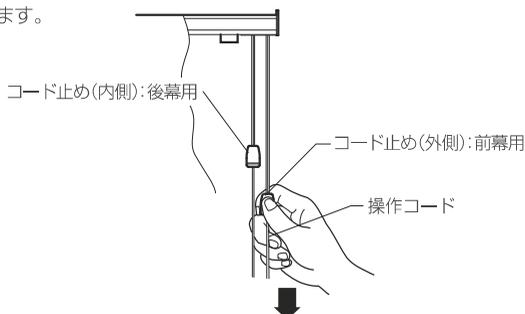
操作コードを5cmほど引き、次にゆるめると下がります。



- ストッパーのストップと解除は交互に作動します。

※ 操作を行う際は、コード止めまたは操作コードを持って真下に引くようにしてください。

※ イラストはツインシェード片側操作の場合です。

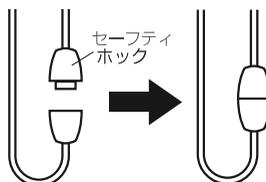


### ■セーフティロックについて

### 警告

- ⊘ お子様を操作コードで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- セーフティロックは操作コードがお子様の首や身体に巻き付いた場合、危険を回避する為に、操作コードを分離させるための部品です。
- セーフティロックに力がかかったり、セーフティロックの近くを持って操作すると、セーフティロックが外れます。セーフティロックが外れた場合は、そのまま使用せずに、再びはめ直してからご使用ください。

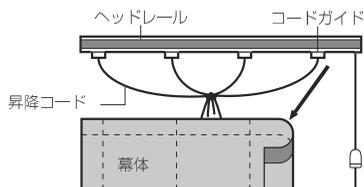


## お手入れ方法 (シングル・ツインシェード共通)

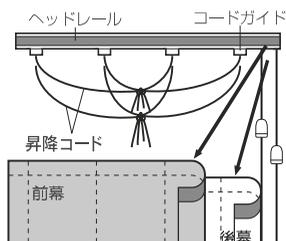
### 幕体のお手入れについて

- 幕体裏面の取扱い方法を記載したラベルを確認してください。
- 洗濯絵表示ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容にしたがってください。
- お手入れ方法ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容にしたがってください。

※昇降コードから、ウエイト、リング、コードアジャスタを取外さず、そのまま束ねて結んでおいてください。  
ガイドコード付きスタイルの場合、ガイドコードもリングテープからリングのみを外し、ガイドコードは取外さないでください。



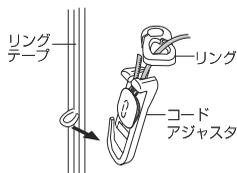
(シングル)



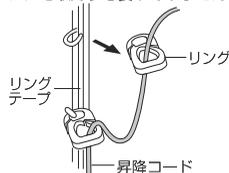
(ツイン)

### ※ご注意ください。

リングテープ付シェード 昇降コードから、コードアジャスタ、リングを取外す必要がありません。



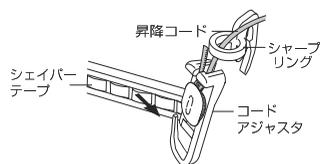
※コードアジャスタ フックロックを解除してリングテープから取り外してください



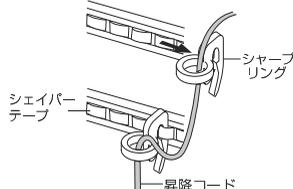
※リング リングテープからそのまま取外してください。

### ※ご注意ください。

シェイパー付シェード 昇降コードから、コードアジャスタ、シャープリングを取外す必要がありません。



※コードアジャスタ フックロックを解除してシェイパーテープから取り外してください



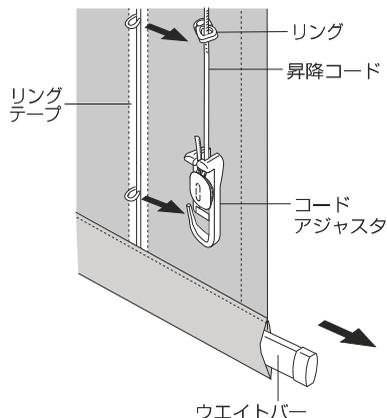
※シャープリング シェイパーテープからそのまま取外してください。

# お手入れ方法

## ■ 幕体の取外し方法

### プレーンスタイルの場合

- 1 幕体を降ろしてください
- 2 幕体のマジックテープをヘッドレールから取外してください。  
幕体が裾部分に溜まります。  
ウエイトバーを取外してください。
- 3 コードアジャスタ、リングをリングテープから全て取外してください。
- 4 幕体を生地の取扱絵表示にしたがってメンテナンス（クリーニング）してください。

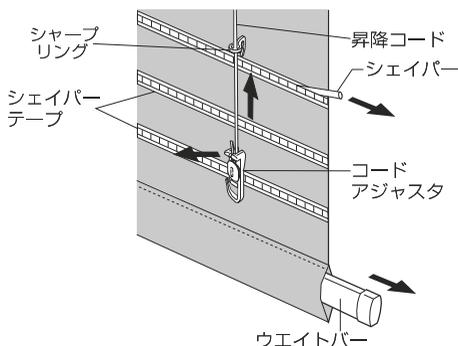


### シャープスタイルの場合

※以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。  
その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

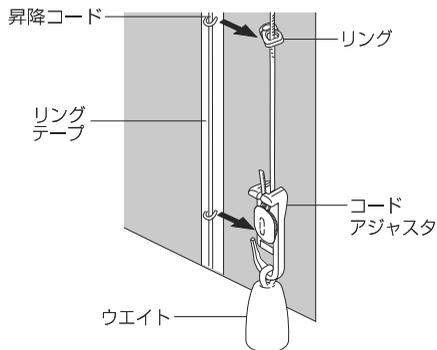
- シェイパーテープ…コードアジャスタを取付けている位置や、シャープリングを取付けている位置。

- 1 幕体を降ろしてください
- 2 幕体のマジックテープをヘッドレールから取外してください。  
幕体が裾部分に溜まります。  
ウエイトバー、シェイパーを取外してください。  
※シェイパーは無くさないように保管しておいてください。
- 3 コードアジャスタ、シャープリングをシェイパーテープから全て取外してください。
- 4 幕体を生地の取扱絵表示にしたがってメンテナンス（クリーニング）してください。



### バルーン、オーストリアンスタイルの場合

- 1 幕体を降ろしてください
- 2 幕体のマジックテープをヘッドレールから取外してください。  
幕体が裾部分に溜まります。
- 3 ウエイト、コードアジャスタ、リングをリングテープから全て取外してください。  
※オーストリアンスタイルもガイドコードリングテープも含み、全てのリングを取外してください。
- 4 幕体を生地の取扱絵表示にしたがってメンテナンス（クリーニング）してください。



# お手入れ方法

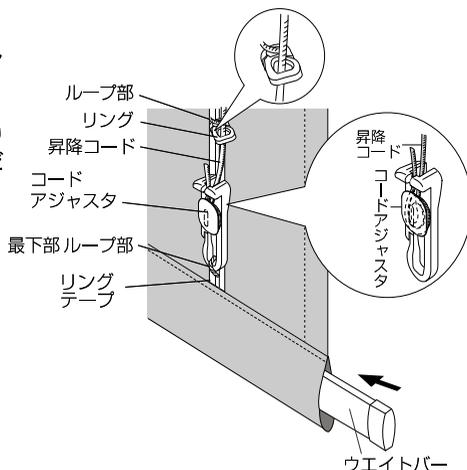
## ■ 幕体の取付け方法

### プレーンスタイルの場合

ヘッドレールの各昇降コードに、コードアジャスタ、リングが付いているかご確認下さい。

付いている場合は①に、付いていない場合は、コードアジャスタ、リングの取付けが必要となります。取付け後、①から取付けをおこなってください。

- ① 最下部ループ部へ、コードアジャスタを取付けてください。
- ② コードアジャスタから上のリングテーブル部に全てのリングを取付けてください。
- ③ ヘッドレールに幕体を取付けてください。
- ④ ウェイトバーを幕体に差し込んでください。

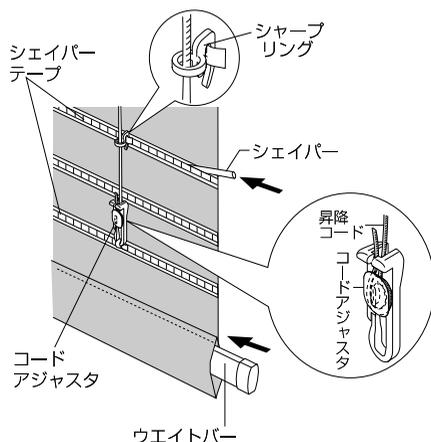


### シャープスタイルの場合

ヘッドレールの各昇降コードに、コードアジャスタ、シャープリングが付いているかご確認下さい。付いている場合は①に、付いていない場合はコードアジャスタ、シャープリングの取付けが必要となります。取付け後、①から取付けをおこなってください。

- ① コードアジャスタを最下部のシェイパーテープに、シャープリングをシェイパーテープに取付けてください。
- ② シェイパーをシェイパーテープに差し込んでください。
- ③ ウェイトバーを幕体に差し込んでください。
- ④ ヘッドレールに幕体を取付けてください。

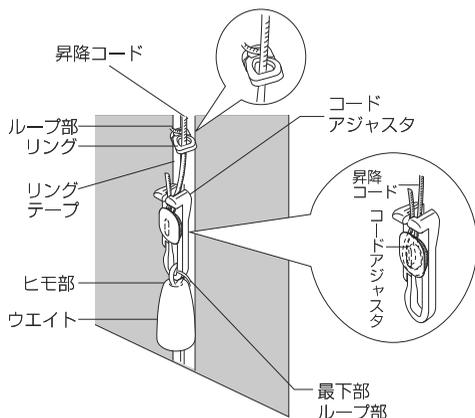
※コードアジャスタ、シャープリングの取付けは、あらかじめシェイパーテープに付けた印の位置でおこなうようにしてください。



## バルーン・オーストリアンスタイルの場合

ヘッドレールの各昇降コードに、コードアジャスタ、リング、ウエイトが付いているかご確認下さい。付いている場合は①に、付いていない場合は、コードアジャスタ、リング、ウエイトの取付けが必要となります。取付け後、①から取付けをおこなってください。

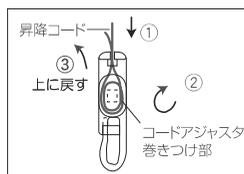
- ① 最下部ループ部へ、コードアジャスタ、ウエイトを取付けてください。
- ② オーストリアンタイプ等ガイドコードがある場合は、幕体両端のリングテーブループに、下から順にリングを取付けてください。
- ③ コードアジャスタから上のリングテーブループに全てのリングを取付けてください。
- ④ ヘッドレールに幕体を取付けてください。



### ※コードアジャスタの昇降コードの通し方

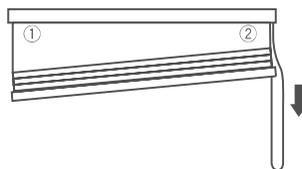
メンテナンスの場合調整は必要ありませんが、何らかの原因で昇降コードが抜けたときにご活用ください。

コードアジャスタの上部から昇降コードを通し  
①、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせ  
てください。次にコードアジャスタ巻きつけ部  
②に昇降コードを2回転巻き付け ③ 余った  
コードを上部 ①に戻してください。



## 幕体の左右高さの調整方法（シングル・ツインシェード共通）

- ① 幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。
- ② 合っていない場合は幕体を降ろした状態で、各昇降コードの張り具合が、同じになるよう次の手順で調整を行ってください。
  - ① 下がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを短めに巻き直してください。
  - ② 上がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。



## マーキングについてのおことわり

ローマンシェードの一部に縫製加工上のマーキングチャコ（紫色）が残っている場合があります。これは数日程で消えますが、気になる場合は水を付けた布でふくと早く消えます。

- マーキングが残っている場合の消し方

- ① 水をつけた布を軽くしぼります。
- ② マーキングが残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らします。  
※ 綿等、縮みやすい素材は濡らしすぎないように注意してください。
- ③ マーキングは水とともに蒸発します。

## 梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと、不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。



**本社／中部支社**

〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1  
TEL.052-564-3111 FAX.052-564-3191

**東北支社**

〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南98-1  
TEL.022-287-3765 FAX.022-287-2995

**東京支社**

〒140-8611 東京都品川区東品川3-20-17  
TEL.03-3474-1181 FAX.03-3450-5038

**中国四国支社**

〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18  
東芝フコク生命ビル 1F  
TEL.082-223-8110 FAX.082-223-8120

**北海道支社**

〒064-0804 札幌市中央区南四条西  
10-1004-2 SYOKUSANビル 3F  
TEL.011-251-3150 FAX.011-251-3151

**北関東支社**

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町  
4-262-16 マルキュー大宮ビル 8F  
TEL.048-601-5500 FAX.048-711-2681

**関西支社**

〒660-0857 兵庫県尼崎市西向島町111-4  
TEL.06-6414-3311 FAX.06-6414-3312

**九州支社**

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-11-11  
TEL.092-441-5181 FAX.092-441-5191

---